

お祝いのことば

川崎市長
高橋 清

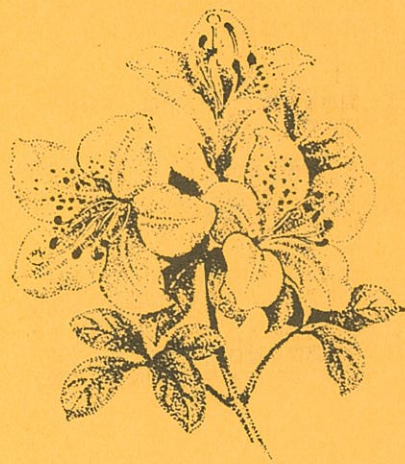
第9回登戸混声合唱団チャリティ「ひとひらのあいコンサート」の開催を、心からお喜び申し上げます。

毎年、このコンサートに、心身に障害を持った方々、施設で暮らしているお年寄りや老人会、ボランティアの方々等をご招待されておられますことを大変嬉しく思います。

美しくハーモニーされた清らかな歌声は、いつの時代においても、私たちの心に爽やかな感動と喜びを与えてくれます。皆様の優しく温かな歌声は、いつか音楽の喜びを多くの人にもたらす歓喜の和音となって、地域に幾重にもこだますることでしょう。

合唱団員皆様方の心温まる想いを胸に、過ぎ行く年に感謝し、来る年に願いを込めながら、すばらしいコーラスを心ゆくまで堪能していただければと思います。

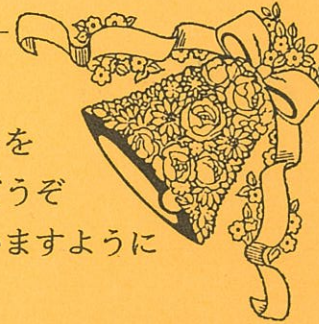
このたびのコンサートのご盛会と、今後の一層のご活躍を心から祈念いたします。



このコンサートには、心身に障害をもった方々をご招待しております。どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、会場での募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託してまいりました。

昨年の募金額は51,088円、これまでのトータルは、823,270円となっておりますことをご報告いたします。



《出演者》

ソプラノ

河原比登美
櫻井尚子
田中継子
花島佳子
日下久江
平原みち子
椋本浩子
森田和子
山本弘枝
吉田智子
渡部信子

アルト

入江真知子
岡村宣子
熊谷淳子
高橋尚子
成瀬文子
根村道子
本城芳子
吉田ヒサ子
テノール
菊井勝也
高松昭一

成瀬 宗宏

望月 寛之
渡辺 和之

バス

北本 巖行
高野 晴一
柴田 秀成
富士 一成
山吉 保
渡邊

団員募集中

特に男声歓迎!

指導・指揮 片野秀俊先生

練習日=毎火曜日 pm. 7~9時

会場=麻生文化センター or 多摩市民館

登戸混声合唱団連絡先 Ⅱ・044(955)7977

03(3488)0889

森田
根村

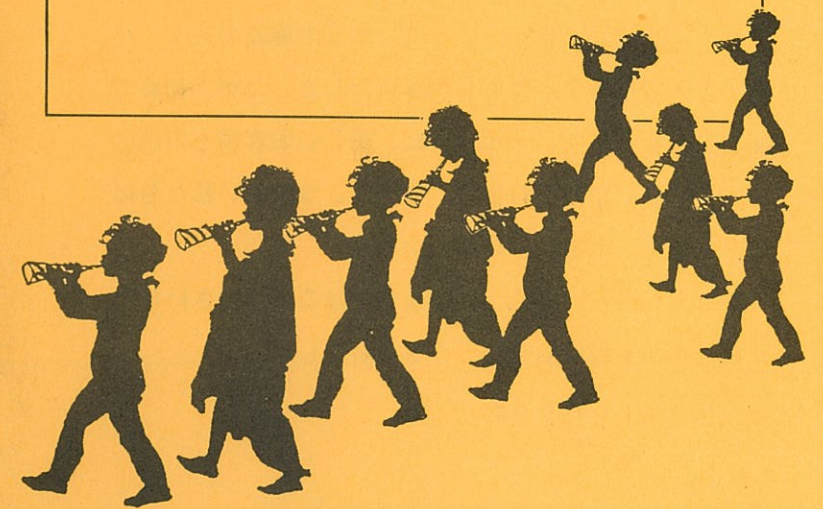


後援/川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
朝日新聞・東京新聞・毎日新聞(各川崎支局)・神奈川新聞・読売新聞

登戸混声合唱団

第9回 チャリティ

ひとひらの あい コンサート



1996年12月23日(月・祝) pm. 2:00 狛江市エコルマホール



ごあいさつ 花はどこに咲いても…

年ごとに、演奏会のためのホールを確保するのがむずかしくなりました。それだけ文化活動をする団体が増えたということなのではないでしょうか。そしてそれは、文化的に豊かになったということなのではないでしょうか。もしそうであれば、本当にうれしいことです。

例年川崎市で行ってきたこのコンサートを、今年は狛江市の新しいホールで開くことになりました。多摩川をはさんで向かい合う二つの町ですが、「狛江市の花」はつつじ…そして、「川崎市民の花」もつつじなのです。花は、どこに咲いても美しく、そして人の心を和ませる…私たちの合唱団もそのような生き方をしたいものです。

いつもこのコンサートを支えてくださるの皆さまもおいでくださっています。そして、狛江の施設の方々、ハンディをお持ちの方々もお招きいたしました。初めて演奏会をする町で、今年はまだ、新しいお客様との出会い、ふれあいが得られます。それは、つたない私たちに与えられた、大きな喜びの一つです。

年末のお忙しい中を、会場までおはこびくださいました皆さま、本当にありがとうございました。

1996年12月23日

登戸混声合唱団

団長 根村道子

プログラム

指揮とお話 片野秀俊

フルート 1st 野田裕子

フルート 2nd 湊 禎子

ピアノ 大平素子

ルネッサンスの合唱曲集

Ave Verum Corpus バード作曲

O Magnum Mysterium バード作曲

O Magnum Mysterium ヴィクトリア作曲

自然の歌

かたつむり 文部省唱歌
岡本敏明 編曲

虫の声 文部省唱歌
岡本敏明 編曲

七つの子 野口雨情 作詞
本居長世 作曲
伊藤辰雄 編曲

ほたるこい 東北地方わらべうた
小倉朗 作曲

夕焼雲 三木露風 作詞
山田耕筰 作曲

青蛙 三木露風 作詞
山田耕筰 作曲



フルート二重奏



宵待草 多 忠亮 作曲
前 田 憲 男 編曲

オラトリオ「キリストの幼時」より ベルリオーズ 作曲

花のワルツ ケーラー 作曲



みんなで歌いましょう
ひとりの手

川崎市民の歌

好きです かわさき 愛の街

狛江市の歌

水と緑のまち

加藤 弘 作詞
中分 京子 作曲

本田路津子 訳詞
ビート・シーガー 作曲

肥後 義子 作詞
石本美由起 補作
山本直純 作曲

楽しいクリスマス・ソング

聖夜 グルーバー 作曲

Amazing Grace イギリス民謡

Ave Verum Corpus モーツァルト 作曲

Dona Nobis

We Wish You A Merry Christmas イギリス民謡

White Christmas バーリン 作曲

ママがサンタにキスをした コナー 作曲



指揮 片野秀俊

東京声専音楽学校卒業。プロ合唱団・日本合唱協会（日唱）に入団し、長年にわたり日唱の音楽監督であった故・山田一雄氏の薫陶を受ける。85年、日唱・正指揮者に就任して指揮界にデビュー、全国で演奏会を行うほか、TV、ラジオ出演、CDのレコーディングを行っており、NHKラジオ音楽番組の解説担当、音楽雑誌への執筆活動をしている。NHK音楽コンクール、全日本合唱コンクールの審査員、各地合唱祭の講評活動の他、アマチュア合唱団の育成にも力を注ぎ、十数団体を指導、登戸混声合唱団は結成時から常任指揮者。日本演奏連盟会員、東京都合唱連盟個人会員、日本合唱指揮者協会会員。日本合唱協会主宰、正指揮者。指揮法をヘルムート・リリング、山田一雄、荒谷俊治各氏に。声楽を下八川圭祐、天野秋雄、芳野晴夫、各氏に師事。福島県いわき市出身。

1stフルート 野田裕子

京都堀川高校、東京芸術大学卒業。同専攻科修了。山下清猛、平田益美、吉田雅夫に師事。元ABC交響楽団主席。1962年国際コンクール3位。1983年より再び吉田雅夫氏のもとで研鑽を積み、1992年、93年、95年にリサイタルを開催。1996年10月、梓アンサンブルと、テレマン「組曲」を協演。現在も吉田雅夫氏のもとで研鑽中。

2ndフルート 湊 禎子

東京芸術大学卒業。同専攻科修了。比田井洵、小泉剛、吉田雅夫に師事。専攻科在学中より元楽友協会オーケストラのメンバーとして活動。その後、ヴァイオリン、チェロ、ピアノによる室内楽のメンバーとして活動。その間、尚美高等音楽学院、新潟大学非常勤講師を歴任。1989年、フルートアンサンブル「アンサンブル ル・ポール」を主宰。定期演奏会の他、各地で演奏活動を行う。

ピアノ 大平素子

洗足学園大学音楽学部ピアノ科卒業。卒業演奏会、神奈川県新人演奏会等に出演。現在、洗足学園短期大学嘱託、同学園音楽教室講師、及び、リサイタル等の伴奏、室内楽を中心に演奏活動を行う。ピアノを三澤慶子に師事。